

**都市再生整備計画 事後評価シート**  
**かみね公園観光拠点地区**

平成23年3月

茨城県日立市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	茨城県		市町村名	日立市		地区名	かみね公園観光拠点地区			面積	57ha		
交付期間	平成18年度～平成22年度		事後評価実施時期	平成22年度		交付対象事業費	649百万円	国費率	0.300				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業	道路:市道2083号線 公園:かみね公園事務所等(ウェルカムプラザ整備)、かみね公園内園路、かみね公園頂上芝生広場 地域生活基盤施設:誘導案内看板・サイン 高質空間形成施設:かみね公園エントランス整備									
			提案事業	地域創造支援事業: 獣舎等再整備事業、かみね公園内交通システム整備推進事業 まちづくり活動推進事業: 広報・宣伝活動事業									
	当初計画から削除した事業		基幹事業	地域生活基盤施設:市道2083号線沿道修景			削除/追加の理由		計画見直しの結果、本計画での事業実施を見送ることとなったため。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響	
			提案事業	-			-		-			-	
	新たに追加した事業		基幹事業	公園:かみね公園公園灯			老朽化した既存公園灯を更新し、園内の利便性・快適性の向上を図るため。		利便施設整備による満足度の指標に影響するが、数値目標は据え置く。				
			提案事業	地域創造支援事業:かみね公園事務所等(ウェルカムプラザ)整備 事業活用調査:かみね公園周回バス利用促進事業			かみね公園事務所等:事業項目の適正化により、基幹事業(公園)の一部を提案事業(地域創造支援事業)に変更したため。 かみね公園周回バス利用促進事業:かみね公園周回バスの拡大運行にあたり、利用促進PR等をするため。		園内移動時間の指標に影響するが、数値目標は据え置く。				
交付期間の変更		当初	平成18年度～平成22年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-						
		変更	-										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	指標1	かみね公園来訪者数	人/年	550,000	H17	515,000	H22	モニタリング	評価値	○	あり	獣舎等再整備事業(チンパンジー舎整備)及びかみね公園事務所(ふれあいプラザ)整備をはじめとする各種事業によってかみね公園の魅力が高まり、来訪者が増加した	平成23年5月
	指標2	利便施設整備による満足度	%	0	H17	70	H22	40	83	○	あり	軽食・休憩場、オムツ替えスペース、授乳室を整備したことにより、利便性の満足度が向上した。	-
	指標3	園内移動時間	分	20	H17	6	H22	20	(イベント期間中平日) 2.5	○	あり	周回バスの拡大運行(イベント期間中の平日)により、高低差のある園内の移動時間を短縮することができ回遊性が向上した。	-
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
	その他の数値指標1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
4)定性的な効果発現状況	各施設の整備により、特色ある雰囲気を出してきた。特に「かみね公園エントランス」の整備によって、エントランスが、明るい雰囲気で見守ることができる空間となった。子供連れの方からは、清潔感のあるオムツ替えスペース・授乳室を整備したことにより来園しやすくなったという意見があった。												
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	指標1 かみね公園来訪者数の把握 指標2 現状における利便施設満足度調査		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 来訪者数の把握については今後も引き続き把握、確認していく。 利便施設満足度については必要に応じて調査する。					
	住民参加プロセス	-		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				-					
	持続的なまちづくり体制の構築	ボランティアによる公園内の花壇整備及び動物園グッズの作成販売		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 市民・企業・各種団体等の参画と共同による公園づくりを目指す。					

## 様式2-2 地区の概要

### かみね公園観光拠点地区(茨城県日立市) 都市再生整備計画事業の成果概要

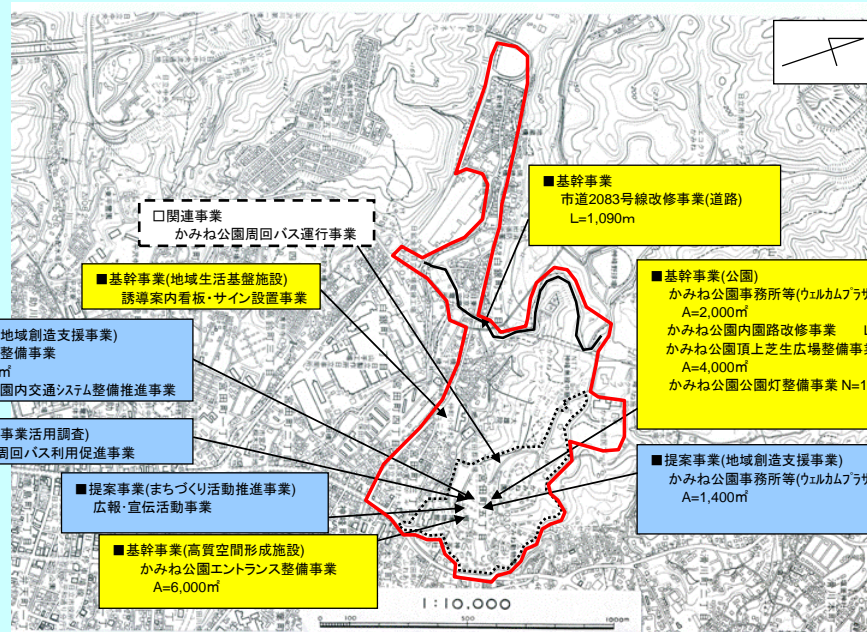
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
大目標: 多くの人が集う「安らぎ」と「活気」にあふれた観光交流拠点に再生する。 目標1: 動物園等のリニューアルにより魅力を向上させる。 目標2: 利便施設等の整備により利便性、快適性を向上させる。 目標3: 公園内外の交通アクセスの充実に回遊性を向上させる。	かみね公園来訪者数	単位: 人/年	550,000	H17	515,000	H22	604,699	H22
	利便施設整備による満足度	単位: %	0	H17	70	H22	83	H22
	園内移動時間	単位: 分	20	H17	6	H22	(イベント期間中平日) 2.5	H22
	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—



チンパンジー舎(獣舎等再整備整備事業)



ラッピングバス(広報・宣伝活動事業)



ふれあいプラザかみね(かみね公園事務所整備事業)

#### まちの課題の変化

・チンパンジー舎の再整備などによって魅力が高まったことなどにより来園者の増につながった、また、エントランスの整備により来園者を明るい雰囲気を出迎えることができるようになった。  
 ・軽食・休憩場、オムツ替えスペース、授乳室を整備したことにより来訪者(特に小さい子供を連れた家族)の利便性が向上した。また、頂上芝生広場では、樹木の伐採によって良好な眺望を確保し、併せて高低差を解消したことにより良好な滞留空間となった。今後は軽食メニューや売店のお土産品の開発などによって利便施設のさらなる魅力向上を図っていく。  
 ・周回バスや、誘導案内看板・サイン整備によって回遊性が向上した。今後は動物園以外の各施設の来訪者数の増加が課題である。  
 ・来園者の増によりイベント時などは駐車場の数が不足し、周回バスも混雑するという新たな課題が発生している。

#### 今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

・新設した施設について適切な維持管理を実施し、公園としての魅力を維持する。  
 ・イベントや利用案内について、積極的に広告・宣伝を行い、来訪者の増加と回遊性の向上に努める。  
 ・来訪者にさらに満足してもらうため、売店のおみやげ品や軽食のメニューなどの充実を図る。  
 ・イベント期間中には駐車場が不足するため、駐車台数の増加を図る。  
 ・イベント期間中などでは周回バスが混雑するため、バスを増便するなどさらなる回遊性の向上を図る。